

校長室の窓から

平成27年9月

< 校訓 >

いのちを大切にしよう
きまりを守ろう
進んでことにあたらう
相手の立場に立って考えよう



「命を大切にしよう」 ～今一度、校訓を思いだせ！～

2学期が始まりました。いつもより、ちょっと長い夏休み、どのように過ごしましたか？始業式でもいいましたが皆さんの校歌を聞いて、「ああ、学校が始まったんだ」という気持ちになりました。一気に目がさめたというか、本当にすがすがしい気持ちになりました。夏休み中はスポーツの世界大会等の話題とともに、小学生や中学生が命を落とすという本当に悲しい報道もされました。事故ではなく事件にまきこまれて中学生が命を落とすという痛ましい報道もありました。2学期のスタートにあたり、「命を大切にしよう」ということ改めて伝えたいと思います。

「命を大切にしよう」これは、本校校訓の1番最初に出てくる言葉です。自分の命はもちろんですが他の人の命も大切にすることです。周囲の人の安全への配慮・心配りがあってこそ自分も守れるのだとも思います。まさに、「相手の立場になって考えよう」ということにもつながることだとも思います。「自分の命も相手の命も大切にすること」を、忘れないで日々の生活を送ってほしいということをまず伝えたいと思います。

日々を送って行く中では色々と迷ったり、考えたりすることもあると思いますが、そんな時は、まず、先生方に相談してみてください。必ず答えが見つかるとは言えませんが、話しをすることで何かに気づいたり、気持ちや和らいだりすることもあると思います。先生方を信頼して相談してみてください。文化発表会、合唱コンクールもあります。2学期も、明るく元気に、一緒に頑張っていきましょう。

～尼崎市市制100周年記念 横断幕完成～

全校生徒の思いが集まった横断幕が完成しました。校門近くのフェンスに掲示する予定です。188点ものデザインの応募があり、みんなのアイデアを集めて美術部のみなさんが夏休み返上で制作に取りかかり、完成させてくれました。生徒会執行部、美術部のみなさん、ご苦労さまでした。



この夏は、甲子園の高校野球を始め、陸上競技、柔道、バレーボールなどの世界選手権やワールドカップ大会が開催されました。日本代表の選手も大いに活躍していましたが、どの競技においても、今年は、比較的若い選手が話題になり、また、活躍していたように思います。

しかし、熱い戦いはこれらの大会だけではありません。総合体育大会において、武庫東中の部活も熱い戦いをくりひろげました。主な結果は次のとおりです。結果ということでは、市内大会で負けてしまった部もありますが、どの部も全力で戦い、壮行会での決意を実現するためによく頑張りました。悔しい思いは新チームの人がしっかりと引き継ぎ、次への大きな力にして下さい。

< 総合体育大会関係結果 >

阪神大会結果

◆男子ソフトテニス (団体：優勝)

下原涼太・清水 佑 (優勝)

森實俊介・稲原理樹 (第3位)

後藤陽平・重久知也 (第3位)

◆女子ソフトテニス部 (団体：第3位)

安部百華・中谷澄世 (準優勝)

小田結月・本多莉子 (ベスト8)

◆男子卓球

松本雄司 (ベスト8)

◆陸上部

的野竜也 (円盤投・第3位、砲丸投・第4位)

田中和佳子 (円盤投・第4位)

橋本未羽 (800m・第4位、1500m第4位)

関 美幸里 (四種競技・第6位)

◆吹奏楽部

第38回兵庫県吹奏楽コンクール

東阪神地区大会 金賞

以上 県大会出場

県大会結果

◆男子ソフトテニス (団体：優勝)

下原涼太・清水 佑 (第3位)

森實俊介・稲原理樹 (第5位) 近畿大会出場

◆テニス

木全桃子・丸尾優奈 (ベスト8) 近畿大会出場

◆吹奏楽部

第38回兵庫県吹奏楽コンクール 銅賞

近畿大会結果

◆男子ソフトテニス (団体：2回戦敗退)

下原涼太・清水 佑 (準優勝)

森實俊介・稲原理樹 (第9位)

～下原涼太・清水 佑ペアは全国大会出場～

◆テニス

木全桃子・丸尾優奈 (ベスト8)

全国大会結果

◆男子ソフトテニス

下原涼太・清水 佑 (2回戦敗退)

男子ソフトテニス部



下原・清水ペア ～全国大会出場～